

8月の保健行事

8月の当番医

8月13日 宗盛医院 TEL854-1111	9月3日 瀬尾整形外科医院 TEL854-2222
8月20日 片山医院 TEL854-0252	9月10日 はまもと皮ふ科 TEL855-2662
8月27日 豊田医院 TEL854-2181	※電話番号、特に局番をよく確かめておかけください

行事	月日等	場所	時間	内容
健康相談	21日(月)	西部地域健康センター	13:30~15:00	妊婦・生活習慣病予防などの相談に応じ、血圧測定・検尿・健康体操を行います。母子健康手帳の交付等も行います。8/16(水)城之堀老人集会所、9/6(水)中央ふれあい館での健康相談はお休みします。
	28日(月)	東公民館		
すくすくクラブ (育児相談)	17日(木)	東公民館	13:30~15:00	乳幼児の身体測定、子育て・発達、栄養(離乳食)等の相談に応じます。助産師による、おっぱい相談・産後相談等にも応じます。9/6(水)西部地域健康センターでのすくすくクラブはお休みします。
	28日(月)	町民会館	10:00~11:30	
住民健診	23日(水)	東公民館	(受付時間) 8:30~10:30 *状況により早く始まる場合があります	申し込まれた方は決定通知書を送付しています。受診の心得を留意しお越しくください。事前送付の問診票に必要事項を記入の上、ご持参ください。(健診項目により同封用紙が違います。)
	24日(木)~ 26日(土)	第三小学校		
	9月5日(火)~ 11日(月)	町民会館		
マスカットキッズ	18日(金)	中央地域健康センター	10:00~11:30	双子・三つ子ちゃんの集いです。みんなで話し合おう。
スマイルキッズ	11日(金)	中央地域健康センター	13:00~15:30	プール教室(県立リハセンター)水の中で楽しみましょう(参加希望の方は健康課に問い合わせください。)
離乳食教室	28日(月)	町民会館	13:00~14:00	離乳食をスムーズにすすめられるように栄養士が具体的にアドバイスします。直接会場にお越しください。

**麻しん風しんの
予防接種の受け方が
変わりました**

4月から麻しん、風しんの予防接種が1期と2期の2回接種となりました。2期では、すでに麻しんや風しんの予防接種を終えられた人も免疫を強化するため、に予防接種をするようになりました。

予防接種は、熊野町指定の医療機関で接種してください。予防票は医療機関にありますので事前に予約し、母子健康手帳をご持参のうえ、体調の良いときに接種してください。

接種対象者

- ・第1期
生後12カ月以上24カ月未満
- ・第2期
5歳以上7歳未満の人
で小学校就学前(1年前から前日(3月末)まで)の人(幼稚園・保育所等の年長児)

予防接種ワクチン

麻しん風しん混合ワクチンまたは、麻しんワクチン、風しんワクチン単独での接種も可能な場合があります。詳しくは健康課もしくは、町ホームページでご確認ください。

問合せ先 健康課
TEL 855-1755

火災報知器の設置義務化はいつ?

新築住宅	平成18年6月1日から
既存住宅	平成23年6月1日から (広島県内の場合)

て8日以内であれば、クーリング・オフ制度により、無条件で契約の解除ができます。

問合せ先 住民生活係
TEL 820-5606

くまのセミナー 『玄米おむすび』～しみじみおいしいその調理と食事～

とき 8月27日(日)10:30~13:30 ところ 西公民館
参加費 実費(500円くらい) 持参物 エプロン
講師 原清子さん(「のら屋」主宰)
問合せ先 くまのセミナー代表 伊藤 TEL854-0073
ホームページアドレス <http://www.mitaya.com> (生涯学習課)

熱中症とは?

暑い日が続きますが、皆さんはいかがお過ごしですか? 子ども達は夏休み、社会人はお盆休み等で開放感ある季節です。レジャーを楽しむ反面、炎天下や高温多湿の室内などで起きやすい「熱中症」に注意が必要です。

体は、汗をかくことで余分な熱を体外に放出して、体温を調節しています。しかし、体内の水分が不足すると、十分な量の汗が出ず、熱が体の中にこもり、「疲労」「めまい」「吐き気」などの症状が起こります。

代表的なのが日射病と熱射病です。強い直射日光にあたることで起これば日射病と言いい、閉め切った部屋

- 熱中症になりやすい条件とは?**
- ▼前日に比べ急に気温が上がった日や、気温はそれほどではなくても湿度が高い日
 - ▼暑さに慣れていない人や体調不良、睡眠不足状態の人
 - ▼高齢者、子ども
 - ▼炎天下の戸外や車の中、風通しの悪い場所
 - ▼アスファルトやコンクリート、草の生えていない砂地などの場所
 - ▼アスファルト等の照り返しは、大人より子どものほうが受けやすい(ベビーカー)

- 予防法**
- ▼炎天下や暑い場所での長時間の作業やスポーツ等は避けましょう。
 - ▼水分を十分に補給する。
 - ▼こまめに休憩をとる。
 - ▼外出時は帽子をかぶる・日傘をさすなど直射日光にあたらぬようにする。
 - ▼速乾性で通気性のよい素材で、涼しい服装を身につけ、熱を吸収しにくい白っぽいものを選ぶ。
 - ▼暑さの中で少しでも体調不良を感じたら無理をしない。
 - ▼自分自身とともに周囲の人にも気をつける。

火災報知器の悪質な訪問販売にご用心!

消防法の改正により、一般住宅にも火災報知器の設置が義務づけられました。今後は義務化に便乗した、火災報知器の悪質な訪問販売業者が横行する恐れがあります。「火災報知器の設置が義務化されたので、すぐに設置しなければならぬ」などと訪問し、契約を急がせる業者には要注意です。不当に高額な料金で販売したり、消防署など公的機関の関係者を装う場合も考えられます。消防署の職員が火災報知器を訪問販売することはありませんので、十分ご注意ください。

被害にあったら

訪問販売で火災報知器を購入した場合、契約書面を受け取った日を含め